

● 施策の基本的方向

基本目標 I 地域を元気にするしごとづくり



数値目標

評価指標	基準値 〔2018 (H30) 年度〕	目標値 〔2024 (R6) 年度〕
市内事業所数		
市内事業所従業員数		

基本的な方針

大学や産業支援機関、研究機関、医療機関等が集積している強みを活かし、医工学連携をはじめとした新産業の創出、地場産業の育成と企業の立地を推進するなど、若者を含めた新たな雇用の創出と地域活性化を図ります。

また、友好都市サニーバール市（米国）との交流事業をはじめとした国際交流事業をもとに、雇用創出や地域経済の活性化につながる経済交流を推進することにより、国際都市化を図ります。

① 創業の支援

関係機関と連携しながら、総合的な創業支援を強化することにより、若者を含めた新たな雇用の創出と地域活性化を図ります。

また、中心市街地の空き店舗等を活用するなど地域資源の利活用を図ります。

さらに、市内 3 大学及び第一薬科大学などとの包括協定などを含めた連携を積極的に進め、大学の知的資産や人材等を活用した活気ある地域の創出を図ります。

具体的な事業		
○がんばる農業応援事業 ○大学生地域交流活性化支援事業 ○創業支援プログラム推進事業		
目標達成指標(KPI)	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
創業支援による創業数		

検討する事業等

② 地場企業の育成・企業立地の促進

地場企業や大学間の交流貴家の創出や企業の情報発信強化や販路開拓・人材育成支援事業を進め、地場企業の育成を図るとともに、飯塚市の地域特性を活かしながら、本社機能の誘致を含めた企業の立地促進に取り組み、企業と市内の高校生、大学生を含む求職者のマッチング支援、新商品開発支援等により、地域系座の活性化を図ります。

具体的な事業

○地域産品ブランド化支援事業

○地域企業魅力発見事業

○地場企業へのインターンシップの推進

目標達成指標(KPI)	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
支援による就職者数		

検討する事業等

③ 国際経済交流の推進

好都市サニーバール市（米国）や成長著しいアジア諸国との経済交流の推進により、大学や研究機関が集積している本市の地域特性を活かし、外国人材の活用を含めた新たな雇用の創出を図ります。

具体的な事業

○バイエリア構想推進事業

バイエリア（サニーバール市近郊、シリコンバレー周辺地域）で姉妹都市を提携している国内の地方自治体との連携・協力による、企業の海外進出支援に向けた取り組みを推進する。

○アジア経済交流推進事業

市内企業の海外進出や販路拡大を行う上での活動支援やセミナーを開催する。外務省との共催による、駐日外交団の地方視察を実施する。また、外国語が堪能で海外駐在経験のある海外経済交流支援員（地域おこし協力隊）を活用した海外事業展開を図る。

○起業家育成支援事業

世界中の起業家からの斬新なアイデアを競うスタートアップワールドカップ（SWC）の、日本予選における地方大会を実施する。新たな起業家支援の取り組みをとおして、地場企業への影響や市の魅力向上を図る。

目標達成指標(KPI)	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
海外進出セミナー等への参加企業数		

検討する事業等

基本目標Ⅱ 未来を創るひとづくり



数値目標

評価指標	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
出生数		
全国学力・学習状況調査の正答率		

基本的な方針

男女の出会いの機会を設けるとともに、子育て世代の移住・定住を促進するため、妊娠期から子育て期に渡る総合的な相談支援体制の整備と多様化するニーズに応じた保育サービスの充実を図り、圏域はもとより都市圏との良好なアクセスを活かした移住・定住の促進を図ります。

また、学力向上を重点課題とし、その土台となる豊かな人間性の育成と体力向上をめざした小中一貫教育の推進、ICTの利活用や特色ある学校教育の充実に取り組み、自らの力で生き方を選択できるよう必要な能力や態度を身に付けられるようにキャリア教育を推進します。

さらに、友好都市サニーバール市（米国）との交流事業をはじめとした国際交流事業の推進に取り組み、国際的に活躍できるグローバル人材の育成を図り、高校から大学への高等教育支援と就学支援を行い、次代を担う人材の育成を図ります。

① 妊娠・出産・子育ての一貫した支援と環境の充実

不妊治療への助成、子育てガイドブック作成・配布、子ども医療費の助成などとともに、関係機関と連携した相談支援体制の整備・充実、産前産後の支援など希望や状況に応じて選択できるように、一貫した支援の充実に努めます。

また、保護者が安心して子供を預けることができるように、保育所・認定こども園など子育て支援施設の整備や街なか子育て広場などの利活用を推進し、保育士の人材確保対策、延長保育や休日等の一時保育事業など、子育て環境の整備に努めます。

具体的な事業		
○産前・産後サポート事業		
○ファミリーサポートセンター事業		
○病児保育事業		
○休日等子育て支援事業		
○保育士就学資金貸付事業		
○保育士生活資金貸付事業		
目標達成指標(KPI)	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
合計特殊出生率		
待機児童数		

検討する事業等

② 特色ある学校教育の推進

子どもの健やかな成長に向け、小中一貫教育の推進を図るなど教育環境の整備とともに、多層指導モデルMIM（ミム）、協調学習等、特色ある学校教育を進め、「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもの育成に努めます。

また、ICT機器導入による効果的な学習を充実させ、児童生徒の能力の向上を図るとともに、徹底反復学習や、大学生・高齢者などによる放課後子ども教室推進事業などを通じて、社会で生活していく上での基礎となる確かな学力を育みます。

さらに、友好都市サニーバール市（米国）との交流事業をはじめとした国際交流事業の推進を図るとともに、英語などの外国語の実践的な学習を充実させることで、国際的に活躍できるグローバル人材の育成を図ります。

小学校、中学校、高校、大学と一貫した教育施設があることから、各教育施設の連携を推進し、活力ある学園都市の形成を図ります。また、高等教育への就学支援等により、次代を担う人材の育成に努めます。

具体的な事業

○徹底反復学習の推進

○放課後子ども教室推進事業

○グローバル人材育成研修事業

○オンライン英会話事業

○外国人講師等派遣事業

目標達成指標(KPI)	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
全国標準学力検査NRT（国語、算数）、標準学力分析検査（国語、数学）の正答率		

検討する事業等

基本目標Ⅲ

健幸で魅力あふれるまちづくり



数値目標

評価指標	基準値 〔2018（H30）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
社会増減数		

基本的な方針

本市のまちづくりの中核に位置づけられている、すべての人が健康でいきいきと笑顔で暮らせる「健幸都市」の実現に向け、フレイル予防など長期的かつ横断的な視点に立った施策を推進するとともに、心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成に取り組めます。

本市と福岡・北九州都市圏を結ぶ広域交通を活かし、主要鉄道駅やバスターミナルの交通結節機能の強化や、交通結節点と都市機能施設、観光交流施設、市内各地域を結ぶ交通ネットワークの強化を図り、アクセス性や周遊性の向上、各地域の生活利便性の向上を図るため、拠点連携型都市を推進します。

また、「住みたいまち 住みつづきたいまち」であり続けるため、本市の特性である医療の集積を活かし、医療・介護・福祉の総合的な連携による地域の包括的な支援・サービス体制の構築を推進します。

あわせて、本市の魅力を効果的に発信するシティプロモーションを推進するとともに、福岡・北九州都市圏との近接性や本市固有の地域資源を活かし、交流人口拡大に向けた観光振興、移住・定住化の促進に向けた取り組みを進めます。

さらに、地域コミュニティを醸成し、地域の繋がりを育むためまちづくり協議会やNPO法人、ボランティア団体等との連携を進め、「交流・コミュニケーション」によって地域の活力が持続する安全・安心の協働のまちづくりに取り組めます

Society 5.0（※1）の実現に向け、まちづくりに取り組めます。

※1 必要なもの・サービスを、必要な人に、必要な時、必要なだけ提供し、社会のさまざまなニーズにきめ細かく対応でき、あらゆる人が質の高いサービスを受けられ、年齢、性別、地域、言語といったさまざまな違いを乗り越え、生き活きと快適に暮らすことのできる社会

① 次代を担う地域づくりの推進

健幸都市の実現に向け、あらゆる世代が身近に運動できる環境の整備に取り組み、医療・介護・福祉の総合的な連携による包括的な支援・サービス体制の構築を推進することによって、健幸長寿社会の形成を進めます。

また、将来に渡る居住環境の維持・向上のため、拠点連携型のコンパクトシティを推進します。

さらに、伊藤伝衛門邸、嘉穂劇場、筑豊ハイツ、サンビレッジ茜、長崎街道史跡、飯塚国際車いすテニス大会、飯塚新人音楽コンクール大会、飯塚文化会館など地域資源を活用した観光・文化振興に戦略的に取り組み、市内外に効果的なプロモーションを推進することで交流人口の増加を図り、宿泊を伴う農業体験事業などの実施により関係人口の拡大を推進し、住宅取得等の補助制度を活用し、空家対策や移住・定住の促進を行います。

具体的な事業

○戸建て中古住宅取得補助事業

○定住促進住宅改修補助事業

目標達成指標(KPI)	基準値 〔2019（R1）年度〕	目標値 〔2024（R6）年度〕
関係人口数	—	
転入者数		

検討する事業等